

西吾妻山山行報告

【山行日】2025年8月24(日) 晴れ後雨

【集合】栃木市運動公園P AM 4:30

【費用】マイカー2台 : 8,500円

【メンバー】CL:鈴木ユ、SL:大西 飯口、飯野、

伊藤シ、石澤、嶋田、田崎、並木、根本、福島、

【コースタイム】岩舟支所P4:30=天元台スキー場

P7:10/8:00+++北望台 8:45/9:05~人形石

9:50/10:05~梵天岩 11:00/11:10~西吾妻山

11:40/11:50~西吾妻小屋 12:00/12:10~天狗岩

~北望台 14:30/14:00+++天元台スキー場P

15:30/15:45=栃木市運動公園P18:40

山行アンケートで西吾妻山に登りたいとリクエストがあり、グランデコスキー場からピストンで計画した。ところが前日にグランデコスキー場のゴンドラは運休との情報があり、スキー場に問い合わせると「今年はゴンドラの点検が有り、10月まで運休になります」との返事。急遽山形県側の天元台スキー場から登ることに変更し、計画書を書き替えて皆さんに連絡する。天元台まではアプローチが長くなり、ゴンドラとリフト3本乗り継ぐので交通費が大幅にアップする。栃木市運動公園を1時間早く4:30に出発し、東北道から磐越道を走り猪苗代磐梯高原ICで降りる。ここからは国道115号線から国道459号線を進み、新小野川湖入口の交差点を右折し県道2号線を檜原湖に沿って進む。



檜原湖の北から西吾妻スカイバレーを九十九折れに進み、白布峠を越えて下ると天元台スキー場の湯元駅に着く。西吾妻スカイバレーは思ったより走りやすく、予定よりも30分早く駐車場に着いた。出発の準備を整えたらロープウェイ駅に移動し、チケット売り場の先頭に並ぶ。

始発のロープウェイに乗り、5分で天元台高原駅に着きリフト乗り場に歩いて行く。ここから長いリフト3基を乗り継ぎ、35分間の動く植物園を楽しみながら終点の北望台に着く。ここは標高1820mにありすでに山頂の一角に来たようなものだと侮っていたが、ここから西吾妻山山頂までは思ったよりも時間が掛かってしまう。

トイレを済ませストレッチを行なったらスタートし、登山口からすぐに二股に分かれ左に人形石に向かって登って行く。岩が重なり合った急坂は歩きにくく、10分遅れて人形石に着き小休止する。



ここからの展望は雄大で、これから目指す梵天岩が湿原の向こうに見えている。岩が重なり合った急坂を下り、湿原まで下ると木道を歩くようになる。湿原の中の木道歩きは爽快だが、花はあまり見

られず残念である。それでもイワオトギリやオヤマリンドウ、タテヤマリンドウの花が目を楽しませてくれていた。湿原を過ぎると再び岩が重なった登りが続き、登り上がると大きな岩が立つ梵天岩に着く。梵天岩の標識で記念写真を撮り、休憩してブッセやゼリーをいただきエネルギーを補給する。ここからの展望が良く、これから登る西吾妻山や西大巔がすぐそこに聳えている。ここから少し下り、わずかに登り返すと吾妻連峰の最高峰西吾妻山山頂に着く。吾妻連峰の中で唯一2000mを越える山頂だが、シラビソ

の樹林な中で展望が無いのが残念である。記念写真を撮ったら山頂を後にし、反対側に下って西吾妻小屋へ向かう。直ぐに展望が良い湿原に出て、西大巔の左に磐梯山が見渡せる。赤い屋根の西吾妻小屋に着き、ここで昼食の予定だったがトイレを済ませたら梵天岩に向かう。梵天岩の手前の吾妻神社が建つ天狗岩の広場でランチタイムとし、お湯を沸かしてランチをいただく。

皆さんそれぞれが岩に腰かけて、美味しそうにカップ麺やおにぎりを食べていた。ランチが済んだら下山開始し、梵天岩の先から湿原に向かって下って行く。下っている途中でポツリと雨粒を感じ。「雨が降って来たね」と話てる所でレインウェアの上衣を着て、雨の中木道を滑らぬよう気を付けて歩いて行く。一旦雨脚が弱くなったが大凹への



登りになると本降りになって来た。レインウェアのズボンも穿いて登り、大凹の分岐を左に北望台へ下って行く。カモシカ展望台まで行くと伊藤さんが岩に足を取られて転び、皆さんは北望台へ先に下って行く。我輩と伊藤さんは滑らぬようにゆっくり下り、無事北望台へ着きリフトに乗った。リフトに乗ると雨は止んでき、前方は晴れて来て米沢の街並みが望める。展望を楽しみながら35分のリフトの旅を終え、天元台高原のロープウェイ駅に着くと皆さんと合流

できた。ロープウェイに乗って湯元駅に着き、駐車場で着替えるがパンツや靴まで濡れていた。

靴を履き替え着替えたら車に乗り、帰路に着く。下界は晴れていて西吾妻スカイバレーを快調に走り、檜原湖沿いの道路から磐梯山のダイナミックな爆裂口が見えていた。時間が遅れているので道の駅には寄らず磐越道に入り、東北道の那須高原 SA でお買い物とトイレタイムを取る。東北道の那須 IC から渋滞の情報が有ったが、通るところには解消し予定の時間より少し遅れて帰着出来た。